



第23回 「もったいない市」開催報告



10月12日(日)9:00~12:00 「不用品交換市」を開催。
入場者数 602名(総累計 12,315名)、募金者数 406名



開催前 101名の列ができました

じゃんけん勝者「息子さんへ」



受付



静岡新聞社取材

受付の様子



出口付近の様子



今回は、受付の位置を大幅に変更し広場内に移動しました。先月までの受付待ちの混雑緩和と安全確保ができました。また、人気商品類については、受付横にて「じゃんけん大会」を開催させていただきました。子ども服・おもちゃ・日用品は、終了後の商品が大変少なく人気度が伺えます。

今回は、学生ボランティアスタッフ、静岡大学教育学部附属浜松中学校3年女子1名、静岡県立東高等学校1年女子2名(浜松市市民部主催の「市民活動体験講座」参加)の参加がありました。参加学生の皆様には、開催趣旨の説明と「3R」の説明を行い、まずは、持ち込まれた商品の運搬業務を体験していただきました。さすがにフットワークよく運んでくれるので、大変助かりました。受取商品が分かった所で、次は「商品の受取」体験を実践していただきました。最初は、商品を触るのも「恐々」でしたが、慣れてくるとテキパキと判断し、来場者への声掛けも積極的に行っていました。

中学生感想:海岸ごみの調査をしている中で、夏休みに「清掃工場」の見学を行い、3R推進・啓発イベントに参加してみました。多くの市民が来場されることに驚きました。このようなイベントが市内各地で開催されたら良いと思います。また、参加したいです。
高校生感想:沢山人が参加しているイベントに驚きました。不用と思われるものでも、必要とする人がいることも驚きました。
高校生感想:これからは、モノを大切に、不要なモノは買わない様にしていきます。

学生ボランティアスタッフ

